

# 7

## これからの高大接続 7つのポイント



まとめ

高校の変化は、社会や高校生、保護者の変化を受けてのもの。それをどう受け止め、教育、経営に生かすかが、各大学の存続を決めると言っても過言ではない。新入試を1年後に控えた今、準備は万全だろうか。

これまで

これから

### 1 大学での教育

知識を伝授する教育 → 21世紀に必要な  
資質・能力の育成

高校までの教育と大学教育を断絶させず、共に「学修(習)者本位」の教育を

### 2 高校の対象校

実績校中心で見直していない → 自学の教育と相性のいい  
高校を探す

高校の教育は変化している。教育の接続や将来性を考えて対象校は常に見直しを

### 3 連携事業

一方的な出前授業中心 → 高校や地域の課題に  
共に取り組む

高校と共に教育課題に取り組むことが、結果的に高校や地域での大学の存在感を高める

### 4 体制

入試広報部署だけで対応 → 全学体制で関わる

教育の接続をめざすのなら、教務部や大学の経営をつかさどる部署も積極的に取り組もう

### 5 入試

量確保第一の効率重視型入試 → 自学の教育に合った  
学生獲得の手段

質重視の入試のほうが、かえって入学後の対応が軽減され合理的

### 6 高校訪問

「入試情報」を提供する → 「教育」を語り合う

連携や入試改革の参考に、高校の教育やその課題についてもぜひ聞いてみよう

### 7 募集広報の時期

高3中心のアプローチ → 高1からアプローチ

高3からスタートでは自学にマッチした学生はとりにくい。低学年からの広報がカギ